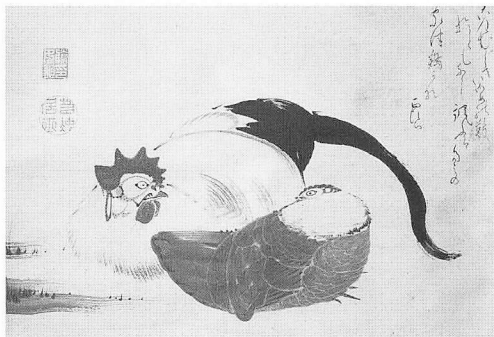
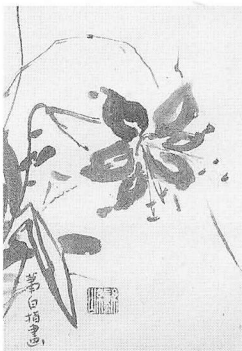


2006年4月1日(土)～5月28日(日)

Image:TNM Image Archives Source:<http://TnmArchives.jp/>



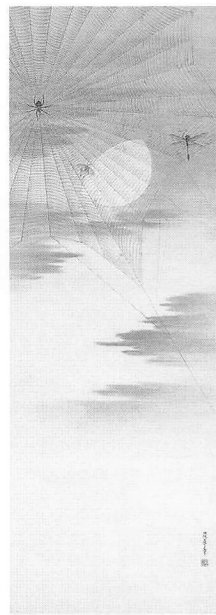
伊藤若冲「双鶏図」



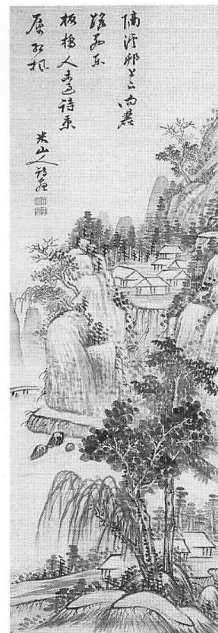
曾我蕭白「百合図」



賀集琺平「琺平焼 蝦文様茶碗」



浮田一蕙「月に蜘蛛巣図」



岡田米山人「山水図」

播磨・江戸絵画

— 応挙・蘆雪・若冲を中心として —
2006年4月1日(土)～5月28日(日)

播磨の国、現在の兵庫県は、我が国のほぼ中心に位置し、瀬戸内海と日本海にも面する水陸の交通の要衝として栄え、またその海岸線は松の名所としても名高く、特に江戸時代には多くの文人墨客が訪れ、長期に逗留するなどして、その景観の美しさを書画や文学に残しました。本展では、円山応挙、長澤蘆雪、森徹山、伊藤若冲らの江戸絵画を中心に、書や陶磁器なども交えて、播磨にゆかりの深い作品の数々を展覧いたします。兵庫県の旧家の方々の多大なるご協力の下、秘蔵の名品をご覧頂けるまたとない機会を是非お楽しみ頂ければ幸いです。

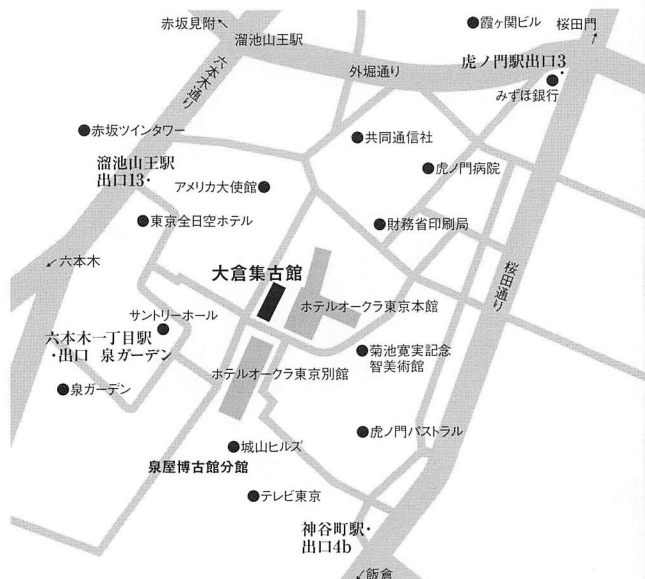
主催：大倉集古館
後援：兵庫県、神戸新聞社
協力：(株)ホテルオークラ東京
監修：宮島新一氏（九州国立博物館 副館長）

開館時間：10:00～16:30（入館は16:00まで）
休館日：月曜日（ただし5/1は開館）

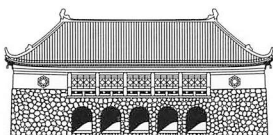
入場料：一般 1000円
大学生・高校生・65才以上 800円
小・中学生無料
（20名様以上の団体は100円引き）
土・日曜の高校生以下の児童・生徒並びに同伴の両親・教師は無料
障害者並びに付き添い1名は無料

*ホテルオークラとのセット鑑賞券（優待券との併用はできません。）
喫茶券¥1600／食事券¥3200

- 主な展示品
円山応挙「梅に鶯図」（個人蔵）
長澤蘆雪「方広大仏殿炎上図」（個人蔵）
「千羽鶴図」（個人蔵）
「虎図」（個人蔵）
伊藤若冲「鶴図」（個人蔵）
池大雅「山水図」（個人蔵）
岡田米山人「山水図」（個人蔵）
浦上玉堂「仙溪訪友図」（岡山県立美術館蔵）
木下逸雲「竹林山水図」（個人蔵）
伊藤若演「枯木水鳥図」（個人蔵）
鈴木其一「山水図・宮女奏楽図」（大倉集古館蔵）
酒井抱一「蓬萊図」（個人蔵）
森派合作「封侯図」（個人蔵）
浮田一蕙「月に蜘蛛巣図」（個人蔵）



交通案内 東京メトロ 日比谷線 神谷町駅より7分
銀座線・南北線 溜池山王駅より8分
銀座線 虎ノ門駅より10分
南北線 六本木一丁目より5分



財団法人 大倉文化財団

大倉集古館

OKURA MUSEUM OF ART

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3（ホテルオークラ東京本館正面玄関前）

TEL03-3583-0781

ホームページ <http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>

次回展示のお知らせ

6月3日(土)～7月30日(日)

国宝「隨身庭騎絵巻」と好漢の美術

国宝「隨身庭騎絵巻」の特別公開（期間限定）を中心に、酒井抱一筆「五節句図」などにみる宮廷の美男、刀剣や名将の肖像を通して浮かび上がる武者の美学、また信仰に身を投じた宗教者や江戸の市井の人々の姿など、日本美術に登場する人物像の諸相を、「好漢（男の中の男）」をキーワードに展覧する試みです。